

週刊新社会

発行所：新社会党
 〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F
 TEL 03 (6380) 9960 FAX 03 (6380) 9963
 振替 00140-0-149727 1ヵ月600円 郵送料 1ヵ月164円

新社会千葉

2017年9月 180号

発行：新社会党千葉県本部

千葉市中央区新千葉2-1-1 新千葉ビル 401
 TEL 043-244-6865 FAX 043-244-6864
 E-mail: sinsya@lily.ocn.ne.jp
 HP URL: http://sinsya.webcrow.jp/

「原発いらない 茨城アクション」に参加して

東海第二原発を「人間の鎖」で包囲

「原発いらないちば」 永野 勇

東海第二原発の再稼働と20年延長をやめさせる目的で、8月26日に開催された「原発いらない茨城アクション」に参加しました。

この「アクション」の内容は2つあり、1つは、東海村の阿漕ヶ浦公園で開催された集会。もう1つは、集会後移動して行われた東海第二原発を包囲する「人間の鎖（ヒューマンチェーン）」でした。

北海道・福島・新潟・東京・千葉・神奈川・静岡・滋賀・兵庫・岡山・愛媛・香川・大阪・福井・鹿児島からの参加者は、東京の「たんぼぼ舎」が企画したバスツアーで参加しました。東京からは、計110名がバス2台に分乗して参加。私たち千葉からの参加者はバスで8時30分に船橋市天沼公園を出発し、現地に12

「ミニ集会」については、最初にたんぼぼ舎共同代表の柳田真さんから、今回のバスツアーの目的について説明がありました。1つは、現地を応援し連帯すること。2つ目は、現地を観て理解を深めることでした。

報告としては、阿部功志さん（実行委員会事務局長、東海村議）から東海第二原発の再稼働・20年延長問題、東海村長が無投票当選になること、そのほか、

時20分頃到着。ミニ集会の後、集会とヒューマンチェーンに参加しました。その後、地元との交流会、そして去る6月6日にプルトゥムによる被ばく事故

再稼働も延長もさせない

現地の闘いと連帯

を起こした、日本原子力研究開発機構「大洗研究開発センター」に立ち寄りしました。立ち寄りといってもバスを停めて細い道を歩いただけで、開発センター

の建物は確認出来ませんでした。千葉には20時40分頃に到着、比較的順調なバスツアーでした。以下、各内容について報告します。

まず、主催者を代表して小川仙月さんが挨拶、再稼働を許さない市民の訴えとして、福島からは、「原発さよなら福島の人たち」の黒田節子さん、東海村住民代表の大川輝代さん、脱原発をめざす首

長会議から前東海村長の村上達也さん、最後にゲストスピーカーの鎌田慧さん（ルポライター・さよなら原発1000万人署名市民の会）から挨拶を受けました。

その後、歩いて東海第二原発前の国道245号線で約1キロメートルにわたりヒューマンチェーンを実施しました。また、地元との交流会では、木原壮林さんがプルトゥムについて説明してくれました。

この抗議行動に参加して、商用原発では千葉県に一番近く、また2011年には、あわや大惨事になる寸前だった東海第二原発を再稼働させてはならないことを再認識しました。皆の力で再稼働を止めましょう。

翌日実施の知事選について報告がありました。続いて大飯原発について木原壮林さんから、その他、大阪・伊方・鹿児島からも報告を受けました。

集会参加者は、阿部功志さん（実行委員会事務局長、東海村議）から東海第二原発の再稼働・20年延長問題、東海村長が無投票当選になること、そのほか、

東海第二原発の30キロ圏内には96万人が生活し、実効性ある避難計画策定は困難な状況が続いています。もし、東海第二原発で過酷事故が起きれば、茨城県内はもとより首都圏の広範囲な地域に甚大な被害をもたらすことは明らかであり、「再稼働

検で延長が可能と判断すれば「延長申請したい」と語り、来年11月に運転開始40年を迎える東海第二原発の再稼働・20年延長延長反対の闘いが大きな山場を迎えたと言えます。

3・11で危機一髪

首都圏にも影響大

実行委員会のメッセージ(ネットより)

東海村にある日本原電・東海第二原発は、3・11大被災で危機一髪の事態が発生し、停止から6年を迎えました。日本原電は2014年5月20日に原子力規制委員会に新基準適合性審査を申請し、事実上再稼働をめざしていましたが、審査状況は終盤を迎える状況となっています。

日本原電は今年3月末に「経営基本計画」



東海第二原発

を公表し、「40年超えの運転延長に必要な特別点検を実施すること」を表明しました。5月25日には村松社長が記者会見し、特別点

検で延長が可能と判断すれば「延長申請したい」と語り、来年11月に運転開始40年を迎える東海第二原発の再稼働・20年延長延長反対の闘いが大きな山場を迎えたと言えます。

これまで、茨城県内では危険な老朽原発の再稼働の再稼働を止めるために、運転差止め裁判や署名活動、ビラ配布と宣伝行動、自治体請願運動など、様々な大衆運動を行ってきましたが、5月15日に「原発いらない茨城アクション」実行委員会を結成し、8月26日に東海村でアクションを実施することを決定しました。

8.26 原発いらない 茨城アクション

東海村で「原発NO!!」を叫ぼう～東海第二原発 20年運転延長を許すな!人間の鎖～

2017年8月26日(土)

◆13:20～14:00 集会 東海村阿漕ヶ浦公園
 ◆14:00～15:00 移動・人間の鎖 船橋市天沼公園

ゲストスピーカー 鎌田慧さん (ルポライター) にご挨拶予定!!

プラカード & 仮装歓迎
 手紙つないで原発包囲!
 「再稼働反対!」「運転延長反対!」をアピールしましょう!!

8.26原発いらない茨城アクション実行委員会
 〒101-0051 東京都千代田区神保町2-10 三辰工業ビル3F
 TEL 03 (6380) 9960 FAX 03 (6380) 9963
 振替 00140-0-149727

再稼働も20年延長運転も反対しよう!とアクション実行委員会が全国に呼びかけた

末に「経営基本計画」

を公表し、「40年超えの運転延長に必要な特別点検を実施すること」を表明しました。

5月25日には村松社長が記者会見し、特別点

検で延長が可能と判断すれば「延長申請したい」と語り、来年11月に運転開始40年を迎える東海第二原発の再稼働・20年延長延長反対の闘いが大きな山場を迎えたと言えます。

これまで、茨城県内では危険な老朽原発の再稼働の再稼働を止めるために、運転差止め裁判や署名活動、ビラ配布と宣伝行動、自治体請願運動など、様々な大衆運動を行ってきましたが、5月15日に「原発いらない茨城アクション」実行委員会を結成し、8月26日に東海村でアクションを実施することを決定しました。

米韓軍事演習が行われていた29日早朝北朝鮮がミサイルを発射した。日本の上空を通過後、放送が流れJアラートが発動。退避勧告が出され列車は止められTVは一斉に危機状態を報道。今回は機体は3つに分離落下。これを打ち落とすのは不可能と専門家。先制攻撃論者の小野寺防衛大臣は大幅な予算増額を要求。安倍首相は米国大統領と更なる北朝鮮への圧力と100%の同盟関係を確認、と戦争回避のための行動を一顧だにしない▼国連の「核兵器禁止条約」に加盟国の122カ国が賛成。前文には「ヒバクシャ」が明記されるなど日本の被爆経験をくんだ条約。米国の「核の傘」に頼る日本は会議にも参加せず。長崎の慰霊祭で被爆者から「あなたはこの国の首相ですか」と言われて押し黙る首相▼2015年国連で自身の背中がケロイド状になった写真を掲げながら語った長崎の谷口さんが逝去した。戦争は人殺し、9条を守るのだ。



宮川氏が特別講演

反失業千葉県共闘会議は8月18日、千葉市民会館で「第16回定期総会」を20名弱の参加で開催しました。総会の前半は、特別講演として「就労の権利が奪

悪法「働き方改革」 過労死、首切り自由を許すな

「反失業共闘会議」が総会

改悪に抗し反撃の条件探求と題し、新社会党労働運動委員長の宮川敏一氏から講演を受けました。

宮川氏は、「日本の非正規労働者数は現在2000万人を超え、全労働者の4割を占めている。時給1000円でも1年間の総賃金は200万円にしかない。安倍首相は秋の臨時国会で『残業代

アニメ「対馬丸」を上映 戦争の悲惨さ伝える

千葉市若葉区の「歴史と平和を考える会」

8月19日の午後、千城台コミュニティセンターで、若葉区を中心に平和活動をしている「歴史と平和を考える会」主催でアニメ「対馬丸」の上映会が行われました。会場には親子連れ(子ども3人)やご夫婦、若い女性など30人の参加で、部屋いっぱいになりました。

上映に先立ち、主催者代表の保坂茂久さんが、日中戦争当時、関東軍731部隊が行った残虐行為について紹介し、「戦争法が強行的に成立させられた

今、日本がいつ戦争に巻き込まれないとも限らない。戦争をさせないために平和についてみんなで考えよう」と挨拶しました。



葛藤、家族が離れ離れになってしまふことの親の反対、子ども同士のやりとりでストーリーは進みます。結局は多くの疎開者が港に集まってくるのです

が、疎開する人たちが希望した「軍艦での船旅」の約束が軍により反故にされ、その代わりに出港したのが対馬丸(日本郵船の貨物船6754トン)を始めとした民間の船団でした。

ユニオン運動を活性化 新委員長に江尻昭正さん

「千葉スクラムユニオン」が総会

千葉スクラムユニオンは7月29日(土)、恒例の国労千葉地本事務所で、「第9回定期大会」を開きました。

ゼロ・解雇の金銭解決」という悪法を『働き方改革』と称し、何としてでも通そうとしている。過労死、首切り自由を許してはならない」と強く訴えました。

の小柳議長は「今回の総会で16回目を迎える。今の政治情勢の中で、反失業共闘の役割について議論し方針を立てた。次の担い手として幹事会の若返りをはかりたい」とあいさつ。来賓として新社会

ため大会には欠席。新社会党県本部、全労協、県共闘会議、国労千葉地本、千葉水道労組からそれぞれ連帯の挨拶を受けたあと、議事に入りしました。

運動方針、予算報告、役員(案)を一括討議したあと原案通り承認されました。議長解任後、閉会のあいさつ。松田副委員長の団結力ンパローを三唱し、懇親会に移りました。

懇親会では、①「翼

俳句

四季へのいざない

縄文の土器ねむる花野かな

水明



今から約一万五千年前から二千四百年前、縄文土器をもつ文化が栄えていた。いわゆる縄文時代である。その縄文時代の国の特別史跡に指定されたのが千葉市の「加曾利貝塚」。日本最大級の貝塚である。充実の資料館や土器づくり、発掘体験などができるそう。興味ある方は一見の価値はあるだろう。さて、そんな土器(かわらけ)のねむる花野。悠久の時に誘われての一人旅である。

4000枚のチラシを地域に配布するのは大変だったけど、多くの参加者が来てくれたので苦労が消えました」と話していました。

党千葉県本部・鳩川書記長、憲法を活かす会千葉県協議会・上野代表のお二人からあいさつを頂きました。

り、ニュースの発行を含め、しっかり頑張りたい」との決意が述べられ、最後に小柳議長から、反失業共闘のさらなる発展強化の気持ちを含めて、団結力ンパローを三唱し、総会は終了しました。

白球の思い出



「雲はわき、光あふれて、天高く、純白のたま、きょうも飛ぶ・・・」で始まる、高校野球大会歌「栄冠は君に輝く」で高校球児が行進し、全国で約3800余の参加校から都道府県49代表校で第99回大会が行われました。15日間にわたる熱戦の結果、花咲徳栄高校(埼玉)の優勝で戦いは終わりました。

T高校と対戦し3対2で敗退しました。翌年の第41回大会(参加校43校)では決勝戦でM校に4対1で敗退し甲子園には届きませんでした。

「タラ・レバ」は勝負に通用しないことは分かっていますが、敢えて言えば、この年あと2回勝てば甲子園というチャンスが2回逃げていったことになりました。

来年は100回記念大会が開催されます。私は、茶色に変色した新聞記事を引っ張り出して、59年前(1958年・昭和33年)当時を振り返ってみました。高校1年の時に第40回岩手県大会に参加、3回戦で全国選抜大会に出場した

が、最近では私立高校が圧倒しています。特待生制度が禁止されていても「野球留学」する生徒も多くなると聞きます。高校野球のあり方はこれで良いのでしょうか。【上藤】



さん労災認定を求める支援者の会」代表、憲法を活かす会千葉県協議会、お互いさまユニオン、郵政労働者ユニオン・千葉支部、ユニオン市原、N関労千葉支部代表などから報告を受けました。